

生徒総会

この通信は、不定期ですが、
月2回ほど発行します。

昨日（16日）に生徒総会を実施しました。

中学部の生徒だけの行事ですが、紹介させていただきます。

保護者の皆様も経験があると思いますが、全校生徒が一堂に会して話し合う機会は年に1回だけです。自分たちの手でよりよい学校生活にするために、具体的な方策について討論します。議長を選出したり、執行部が答弁したり、「総会」として本格的な討論を経験するとても大切な機会です。

この日のために、執行部の生徒は2か月ほど前から準備をしてきました。昼休み時間にも幾度となく話し合いをし、十分な討論ができるように発言の求め方を工夫するなど、よくがんばってくれました。

総会自体も、建設的な意見が出されました。

■礼儀正しい言動ができるためには

■けじめのある行動をとるためには

などについて意見を出し合い、その具体的な対策について討論しました。

当然、稚拙な部分も多々あるのですが、場をちやかす意見は一切なく、これまでにないすばらしい生徒総会だったと思います。

今後、総会で決議されたことが実行にうつされることで、平岩小中学校はより魅力的な学校に変わることが期待できます。いや、変わるように私たち職員も子どもたちをサポートしていきたいと思います。

10年という大きな節目をすぎた本校は、これから新たな伝統づくり、校風づくりに取り組んでいきます。子どもたちにもその意識が芽生えてきているのを感じさせてくれる生徒総会でした。



ありがとうございました

15日（日）の奉仕作業に御協力いただき、ありがとうございました。

94世帯もの参加があり、運動場は見違えるほどきれいになりました。岩脇中も同様です。

当日は曇り空でさほど暑くもなく、作業をするには最高の陽気でした。しかも、終了後に雨が降り、削った土を再び固める手間も省け、好都合でした。あの広い運動場を2時間ほどできれいにするには、やはり人海戦術に限ります。

また、早くからお茶の用意をしていただいた環境生活委員会の方々にも心からお礼申し上げます。熱中症を心配していましたので、事故もなく終えることができ安堵しています。

おかげさまで、体育の授業や昼休み時間に安心して、気持ちよく運動場が使用できます。保護者の皆様の御協力に心から感謝いたします。

ちなみに、終了後にはバスケット部の生徒がスコップや鍬などの道具をきれいに洗ってくれ、片付けの手伝いをしてくれました。この子たちにも拍手を送りたいと思います。

18歳選挙権

今年の選挙から、18歳以上の人選挙権が与えられることになりました。現在の高校3年生の中には、夏に予想されている参議院選挙から投票することができる生徒ができます。

高校では、主権者教育をどのように進めるか、試行錯誤が続いている。私たち大人は、彼らの手本となるよう具体的に政治に参加する姿勢を見せたいですね。

ちなみに、小中学生には難しいかもしれません、普段の何気ない会話の中で話して聞かせることも大切なかもしれません。

何かに挑戦したら
確実に報われるのであれば、
誰でも必ず挑戦するだろう。
報われないかもしれないところで、
同じ情熱、気力、モチベーションをもって
継続しているのは非常に大変なことで、
私は、それこそが
才能だと思っている。

まったくそのとおりだ！

三日坊主の代表選手のような校長には、妙に納得感があります。

継続できるということは、その先に目標があるからで、その目標が遠い場合には、続けることをあきらめることも少なくないですよね。

さすが、将棋界で初の7冠を達成した羽生善治さんだけあって、言葉の重みが違います。

